

会議等名	平成 23 年度 第 1 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 23 年 5 月 12 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00
場 所	6 F 第 3 委員会室
出席者	外部評価委員会：大治委員長、諏訪副委員長、久保田副委員長、 成瀬委員、小林委員、山崎委員、清水委員、門倉委員、 阿部委員、堀尾委員、小幡委員 (欠席：小島委員) 以上 11 名 海老名市：清水市長室長、二見市長室次長兼政策経営課長 告原企画経営係長兼行政経営係長、本杉主査 (書記)

< 会議進行：二見市長室次長 >

1 開 会 【二見市長室次長】

2 委員長あいさつ 【大治委員長】

市長室長あいさつ 【清水室長】

- ・平成 23 年 5 月 1 日付人事異動に伴う職員紹介

3 議 題 【議長：大治委員長】

(1) 平成 23 年度の具体的な外部評価作業について

「資料 1」及び「資料 2-1・2-2」に基づき事務局から説明

< 意見・質疑等 >

- 昨年度実施した事業がより充実しているかを判断する意味でも同一事業をしつこく追跡することも必要ではないか。

⇒ 他のグループでも追跡したい事業がある場合は追加できることとする。

- 震災の関係でいうと、外部評価は実績評価している訳であり、非常に難しいとは思いますが、市長室政策経営課所管の「防災対策の充実」の予算額では有事の際には到底不足すると思うので、震災関連事業の次年度以降の計画や予算に対して、意見を外部評価委員会として、所管課にフィードバックできるのかどうか、外部評価委員会のスタンスがいまひとつ良くわからない。

⇒ 防災関連の事業として、緊急時の危機管理対策として政策経営課所管の「防災対策の充実」があり、通常の防災全般についての事業としては、消防本部予防課所管の「防災行政無線の整備」、防災備蓄資機材の整備、「避難設備の整備」などがある。有事の際は市長室と消防本部で一緒になって体制を組むことになるので、広い意味では防災関連の施策または事務事業を評価する場合は消防本部予防課所管事業も含めていく必要がある。

- 有事の際は事業の優先度も変わり、道路建設にかけている予算も当然、災害対策へ優先してまわるというような議論を外部評価委員会としてできるのか。また、できる

のであれば、防災関連の事業を所管する部が評価するグループになるのか。

⇒ 防災対策という関心の高い事業であるので、事務事業評価のレベルから切り離して、防災対策全般の施策部分について、3グループ合同で議論できる場を提供できるような仕組み検討していきたい。

□ 有事の際の市としての対応をいろいろ考えていると思うが、その点をよく整理して説明を受け、理解した上での議論が重要になると思う。今、震災が起きたときに、今、市がどのくらいの食糧や水を備えているのか。その備蓄量は適正かどうか。備蓄するにはもう少しきめ細かく計画しなければ役に立たないなど、問題はたくさんあると思う。よって、市で、今どのような震災が想定されていて、どのようなプログラムがなされているかを理解した上で、各委員の経験を踏まえ、全員で議論した方が良いと思う。

⇒ 議論の仕方を含めて、現在、そういう場を設けるための準備ができていない。よって、防災対策全般について整理した上で、開催時期も含めて外部評価委員の皆様にご相談しながら、各グループのテーマとは切り離して全体のテーマとして実施できるような場を設定していきたい。

□ 最近ではこのあたりで関東大震災が起きたという記録も随分薄れてきている。今では95歳以上の人でないと記憶がないと思うが、その辺のことを資料にまとめておけば市民に対する啓発にもつながると思う。

⇒ 市史編さんでまとめているものしかないと思う。その資料のバックデータも含めて、あるかどうかを確認する。

□ 今回の震災で原発に対する問題が大きくなってきていて、県内でも昨日、足柄茶から基準値を超える放射性物質が検出されていて、海老名市の農作物への影響も懸念される。これまでには想定していないようなことも起きているので、そのあたりの対策についても説明をしてもらいたい。

< 結 論 >

□ 資料1、資料2-1・2-2により各グループに分かれて日程及び追加事業を協議し、別紙1のとおり了承された。

⇒ この了承を受け、各グループ分の評価作業資料、外部評価結果記入シート、・質問票及び返信用封筒を該当する各グループの委員に5月19日（木）頃に配布する。

外部評価をするに当たって、疑義等が生じた場合には「質問票」を用いて、事務局へ質問項目を投げかける。各外部委員から質問の受付期限は5月31日（火）とし、外部委員からの質問に対する回答は、ヒアリング時に行う。

グループ評価作業は6月8日（水）から6月17日（金）までの期間で行う。

また、災害対策に関しては、各グループの共通テーマとして、外部評価委員全員で6月17日（金）9：00～12：00、政策審議室において外部評価を実施する。

【 評価作業のグループ別開催日時 】

(1) Aグループ（大治委員長、小林委員、小島委員、小幡委員）

- ① 平成 23 年 6 月 8 日（水） 10：00 ～ 17：00 政策審議室
- ② 平成 23 年 6 月 10 日（金） 10：00 ～ 17：00 政策審議室
- ③ 平成 23 年 6 月 13 日（月） 10：00 ～ 17：00 第3委員会室
- ④ 平成 23 年 6 月 17 日（金） 13：00 ～ 17：00 政策審議室

(2) Bグループ（諏訪副委員長、山崎委員、門倉委員、阿部委員）

- ① 平成 23 年 6 月 10 日（金） 9：00 ～ 12：00 第3委員会室
- ② 平成 23 年 6 月 14 日（火） 9：00 ～ 12：00 第3委員会室
- ③ 平成 23 年 6 月 17 日（金） 13：00 ～ 17：00 503会議室

(3) Cグループ（久保田副委員長、成瀬委員、清水委員、堀尾委員）

- ① 平成 23 年 6 月 9 日（木） 13：30 ～ 17：00 705会議室
- ② 平成 23 年 6 月 14 日（火） 13：30 ～ 17：00 第3委員会室
- ③ 平成 23 年 6 月 15 日（水） 13：30 ～ 17：00 第3委員会室

(4) 全グループ共通（全体会）

- ① 平成 23 年 6 月 17 日（金） 9：00 ～ 12：00 政策審議室

※当初の予定と一部会議室が変更となっております。

※ 次回の外部評価委員会の開催日時及び場所については、全グループ共通の全体会の場で調整を行う。

(2) その他

- ・東日本大震災への対応について

市内の被害及び復旧状況、被害地域への物的・人的・財政的支援、被災避難所の受け入れ、計画停電への対応などについて説明を行った。

以 上